

学校評価だより

27年9月11日
富岡市立丹生小学校

初秋の候、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、常日頃より本校の学校運営に関しまして、ご理解ご協力をありがとうございます。

さて、7月に行いました学校評価に係る結果がまとまりました。つきましては、本アンケートの結果及びその傾向、課題等について報告させていただきます。

1 アンケート結果について

保護者・児童・教員対象のアンケート結果につきまして、それぞれの結果を以下に示させていただきます。

2 傾向及び課題について

(1)「学習習慣」についての数値が低い（保護者・教員）ように思います。子供たちが持っている力を十分発揮するためにも、家庭学習を充実させていくことが重要と考えます。そのために、以下のことについて取り組んでみてはいかがでしょうか。

- ①毎日、授業で習ったことの復習（できれば予習も）をする。
- ②毎日、決まった時間読書をする。

(2)「あいさつ・言葉遣い」について課題があるようです。あいさつや正しい言葉遣いは人とつき合う上での基本です。学校や家庭において、お互いが気持ちよく生活できるように以下のことに取り組んでみてはいかがでしょうか。

- ①学校や家庭において、笑顔で明るくあいさつをする。
- ②普段から正しい言葉遣いを心がける。

(3)「夢や希望」について数値が若干低いように思います。夢や希望をもつことは大切なことです。夢を持つことで、自分の夢を実現するためにどうすればよいかが徐々に育ってくると思います。そのためにも、以下のことについて取り組んでみてはいかがでしょうか。

- ①親子で互いの夢や希望について話し合う。
- ②今の自分がやってみたいと思うことを考える。



3 本校の「いじめに対する取組」について

いじめは、社会性を身に付ける途上にある児童が集団で活動する場合、しばしば発生するものです。例えば、言い過ぎてしまって相手を傷つけたり、自分ではよかれと思っていたことが、かえって迷惑になったりすることもあります。また、子供はいつも冷静に対処できる訳ではありません。つい手や足が出てしまうこともあります。

しかし、いじめは予期せぬ方向に推移し、自殺等の重大な事態に至ることもあることから、初期段階のいじめであっても学校が組織として把握し、見守り、必要に応じて指導し、解決につなげることが重要と考えます。

平成26年度は、本校においていじめと認知する事案はありませんでした。今年度においては、現在までのところ若干のもめ事やいたずらはありましたが、それらの事案につきましては学年だけでなく、学校全体で受け止め、早期に対応し、解決することができたと思っています。

本校では、今後もいじめにつながるような事案について、漏れなく把握した上でその解消に向けて積極的に対応していくことに努めていきます。